

豊島区

研究主題

「主体的・対話的に結果を考察する児童の育成」

副主題

～論理的な思考を育てる指導の工夫～

1 主題設定の理由

昨年度、豊島区理科部会では、「主体的に探究する児童の育成」とした。児童が自然事象を対象に、問題の発見と解決に向けて、主体的に考え、他者と協働しながら探究的に学べるようになることを目指してきた。事象提示の工夫を行ったり、自然事象のきまりを見いだせるように、体験活動や言語活動の場を設定し、友達と関わりながら自らの問題の解決に向けて学んだりできるよう研究を続けた結果、予想・仮説の段階では、児童一人一人が自分の言葉で考えを表現できるようになってきた。一方で、立てた予想・仮説を結論までつなげて考えることについて苦手とする児童が多く見られるという課題が見えてきた。

そこで今年度は、主体的・対話的な学びのための視点と、論理的な思考を育てるための視点について研究実践を重ねることとした。昨年度までの研究の成果を生かしつつ、新学習指導要領でも求められている、児童がプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付けるための学習活動も工夫して行うこととした。

2 研究の経過

	月 日	内 容	会 場
①	7月15日(水)	事前研究会 組織・年間計画・予算・通知表改訂等の原案作成	池袋小
②	9月 9日(水)	実技研修会(オンライン) 第6学年「電気と私たちの生活」 プログラミング教材等の使い方 講師：学校図書株式会社	池袋小
③	10月14日(火)	講演会(オンライン) 理科の評価について 講師：都小理元会長 林 四郎先生	池袋小
④	12月 2日(水)	実技研修会(オンライン) 第6学年「電気と私たちの生活」 プログラミング教材等の使い方 講師：内田洋行株式会社	池袋小
⑤	1月13日(水)	協議会(オンライン) 令和3年度の計画について	池袋小
⑥	2月 3日(水)	実技研修会(オンライン) 顕微鏡の使い方等 講師：立教大学 吉澤 樹理先生	池袋小
⑦	3月 3日(火)	教材研究会(オンライン) 令和3年度に向けて 講師：未定	池袋小